

# J A グループ宮城 災害復興ニュース ( 総 合 版 )

第 8 4 号

【平成 28 年 1 月 5 日 (火) 発行】  
発行：J A グループ宮城災害復興本部  
編集：J A 宮城中央会  
〒980-0011 仙台市青葉区  
上杉 1 丁目 2 番 16 号 JA ビル宮城 6F  
電話番号：022-264-8207  
FAX 番号：022-216-4466  
E-mail：jataisaku@gmail.com

## 《目次》

1. 平成 27 年 9 月集中豪雨被害の募金・見舞金約 1,900 万円を 8 J A に配分
2. 宮城県農協青年連盟が被災地・東松島市で復興支援イベント
3. 原発事故損害賠償対策宮城県協議会が東京電力に第 52 次請求

### 1. 平成 27 年 9 月集中豪雨被害の募金・見舞金約 1,900 万円を 8 J A に配分

J A 宮城中央会は 12 月 14 日、9 月の集中豪雨で被災した農家を支援する、募金と見舞金が合わせて約 1,900 万円となったことを理事会で報告しました。被災状況を勘案して配分し、12 月 18 日に県内 8 J A に贈りました。

J A グループ宮城は、被災農家の一日も早い復旧を支援するため、9 月 28 日から 10 月 31 日まで、県内一斉に役職員の募金運動を実施しました。

募金総額は約 400 万円となり、これに県内 J A と県連組織などの見舞金を加えて、宮城県内で 1,550 万円が集まりました。全国連組織や他県 J A 組織などからの見舞金約 350 万円を加えて、総額が約 1,900 万円となりました。

### 2. 宮城県農協青年連盟が被災地・東松島市の仮設住宅で復興支援イベント

宮城県農協青年連盟は 12 月 12 日、東松島市のグリーンタウン矢本応急仮設住宅で、被災者に鍋物を振る舞い、餅つき大会も開き、楽しいひと時を過ごしてもらいました。

同仮設住宅では、東北・北海道農協青年組織協議会が、東日本大震災の復興支援活動として、3 年前から農産物の直売会を 2 回実施しました。これを引き継いで、昨年からは県農青連主催で支援を続けています。

J A いしのまき青年部が協力し、餅つきと鍋物に使った農畜産物は、J A いしのまき管内産を中心に使い、地産地消も P R しました。



仮設住宅の住民に鍋物を振る舞う農青連のメンバー

仮設住宅の住民は「震災直後は、このようなイベントがあったが、最近は少なくなり寂しく感

じていた。またやってほしい」と喜んでいました。

県農青連の相澤宏樹委員長は「被災地支援は、次世代への記憶をつなげる活動になる。今後も続けたい」と語りました。

### 3. 原発事故損害賠償対策宮城県協議会が東京電力に第52次請求

JAグループ東京電力原発事故農畜産物損害賠償対策宮城県協議会は12月25日、仙台市のJAビルで第48回総会を開き、東電への第52次請求を7,479万円とすることを決めました。1月4日に請求しました。

内訳は、牧草地の除染にかかわる損害が5,084万円、牧草の利用自粛等にかかわる損害が2,319万円などとなっています。

2015年12月24日現在、同協議会の請求総額は約317億8,100万円、受領総額は約298億5,100万円で、請求対比93.9%となっています。

以上